

ぎふ技術革新プログラム 推進地域

地域産業を成長産業分野へ展開するための
イノベーション人材の集積

参画機関 (太字はプログラム実施機関)

産…川崎重工業、岐阜県工業会、
岐阜県経済同友会、ほか
学…**岐阜大学**、**名古屋工業大学**、
大同大学、岐阜工業高等専門学校
官…岐阜県、**岐阜県研究開発財団**
金…十六銀行、大垣共立銀行

地域イノベーション戦略

岐阜県では、地域産業を航空機・次世代自動車産業などの成長分野へ展開し、産業構造を多様化・高度化する構想を掲げています。その戦略として、地域産学官共同研究拠点「ぎふ技術革新センター」を活用し、産学官連携によるイノベーションにより成長産業への展開を促進する「ぎふ技術革新プログラム」を推進しています。そこで、中核を担う研究者7名、コーディネータ4名を集積し、地域イノベーション戦略を更に加速させます。



プロジェクトディレクター

服部 清

略歴：昭和51年岐阜県入庁、平成20年から工業系公設試の所長等を歴任し、平成24年商工労働部次長、退職後平成26年から岐阜県研究開発財団理事長。

炭素繊維複合材料などの「機能性・軽量化部材」は、発展が期待される航空機・次世代自動車産業をはじめ、次世代産業の重要なキーワードです。そこで、「ぎふ技術革新センター」を拠点に、この分野の研究者とコーディネータを地域に集積し、産学官共同研究プロジェクトの推進を中心に据え、企業や関連機関などと広域的な連携を図りながら、地域産業の発展に貢献したいと考えています。

事業の内容

【全体計画及び成果】

航空機・次世代自動車産業分野において、今後ますます必要とされるCFRP(炭素繊維複合材料)などの「機能性・軽量化部材」や「次世代金属材料」の成形加工技術の開発及び機能性材料開発を中心に研究者を集積します。これらの研究者による産学官共同研究などにより「ぎふ技術革新プログラム」を推進し、新規技術の開発とそれを活用した地域企業の技術力の向上を図ります。

これまでに、冷間鍛造用金型や組物構造によるCFRTP(熱可塑性炭素繊維複合材料)のパイプ、高機能傾斜材料やセラミックスハニカム触媒などの試作品開発を行いました。今後は、企業との連携により、これら研究成果の実用化・事業化を目指すとともに、地域企業の先端・成長産業分野への新規参入を積極的に支援します。

自動車の構体、スポーツ用具等への適用を目指したCFRTP試作品



a. 深絞り成形試作品



b. 組物パイプ試作品

【実施する支援メニュー】

1. 地域イノベーション戦略の中核を担う研究者の集積

(実施機関：岐阜大学、名古屋工業大学、大同大学)

航空機・次世代自動車産業において注目度の高い熱可塑性炭素繊維複合材料等の成形加工技術や金属・セラミックスの機能性材料について研究し、航空機・次世代自動車製造分野における革新的新材料の実用化を目指しています。



2. 大学等の知のネットワークの構築

(実施機関：岐阜県研究開発財団)

産学官連携を推進するコーディネータを配置し、企業ニーズの把握、シーズとのマッチングを通じて共同研究プロジェクトの企画推進、研究成果の技術移転、航空機分野への新規参入促進支援等を実施し、「ぎふ技術革新プログラム」を推進しています。